

共済と保険

一九八四年四月号 目次

卷頭言・火災保険の商品改定について (八)

交差点

- 協同組合と教育 小口芳昭
共済の事業特性の発揮について 安田士郎 (一〇)
日本版外野革新体制の方向 北島一郎

村落社会と産業組合 斎藤仁 (一八)

保険は反省を、共済は奮起を 庭田範秋 (四八)

△時言月評

保険業者は、今日の共済を

明治の類似保険と混同してしまっている

会社保険の協同組合化ということ(下) (四二)

△生保業界の潮流・第三回

始まつた終身へのシフト 荒井秀雄 (三七)





本・幸 輪

共済時代

(六八)

△上鳥羽だより▽

特別養護老人ホーム 五木田和次郎：(五九)

△論 調▽

「約款」を消費者にわかりやすく

安くて良い医療を
ふるさとで老後も生き生きと

(六三)

グラフ・貯蓄をふやす場合の貯蓄種類

(六)

ことば・自動車研修センター (七)

労働者共済・全労済で年金共済を実施

協同組合・協組懇話会で「水協法改正」を報告
保険界・かつてない低伸展の生保業績／生保協会、情報提供を充実

：(七〇)

へ／新たに五社が投資専門会社を設立／無担保個人ローン
三社が取扱開始／団保疾病特約の商品案決まる／国生審が
損保約款の適正化で報告書／『積立保険時代』を迎える／火
災保険「商品」を改定

編集後記 (八一)

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆目次・交差点カット・全共連 印 南博之